



INTERVIEW



すべてのアトラクションを体験しました。特にカヌーが楽しかったです。始めのうちは漕ぐのにコツをつかめませんでした。自分で進む楽しさと、ぶかぶかと揺れる独特ののんびり感がとてもよかったです。

清水千秋さん
龍之介くん（大沢区）

以前からマリンスポーツには興味があり、子どもの学校からのチラシを見て参加しました。妻も子どもも、水上バイクやバナナボートなど、自分たちだけでは体験できないことばかりで、とても楽しんでいました。

山崎雄太さん・育枝さん
未結ちゃん・叶翔くん
(菊川市沢水加)



夏の日差しが照りつけ、子どもや大人の声が海から聞こえてくる。待ちに待った海のシーズンの到来だ。海の日を記念としたマリンスポーツフェスタは7月18日、御前崎港マリーナで開催された。この日、市内外から約250人が参加し、その中には山梨県から訪れた人もいた。

このフェスタは、豊かな海を持つこの地域の特性を生かし、多くの海洋スポーツを通して、多くの人に海を愛してもらおうと牧之原市と御前崎マリンスポーツクラブが共催。カヌーやバナナボート、水上バイクなどのアト

ラクションが体験できた。今日一日、真夏日になりそうな予感がした午前9時の開始には、この時を待っていた参加者が一斉にアトラクションを体験。直後から、会場にはにぎやかな声が聞こえてきた。

中でも、水上バイクに先導されたバナナボートが、マリーナ内で一気にスピードを上げると、体験者の顔から爽快感が感じられる笑顔が生まれた。とても良い笑顔をしていた。

この地域は海とともに生きてきた。「これからも海を愛し、守つていいかないといけない。そして、やっぱり「海を楽しまなくちゃ」。

①振り返る笑顔から「海は楽しいよ」と聞こえてくるようだ。②この日一番の笑顔を見た。③参加者だけでなく、スタッフもノリノリ。④波打ち際では、子どもたちのはしゃぐ姿が見られた。⑤アトラクションの待ち時間に海へダイブ。しかも回転！⑥スピード感が楽しいバナナボート。その楽しさは大人も子どもも変わらない。⑦水上バイクスタッフのテクニックもアトラクションを盛り上げる重要なものです。